



東風

〇月〇日

『明るく伸びる子』

〇考える子 〇助け合う子 〇やりぬく子
〇じょうぶな子

【経営の重点】

「なりたい」を支える学校

～成長・感謝・希望～

令和7年10月31日発行 第8号

自分たちで創り上げる学習発表会 ～自分の最高地点～

発表を終えた子どもたちの表情は、これまで準備して練習してきたことを出し切った充実感、緊張から解き放たれた安堵感、保護者・地域の方々に自分の最高地点を見ていただけた嬉しさにあふれていました。

18日(土)、東小学校最後となる学習発表会を実施いたしました。昨年度に引き続き、今年度も「自分たちで作り上げる学習発表会」となるよう、職員には子どもたちを支えていくように話していました。これは、子どもたちの主体性を育むとともに、自らの役割を自覚し、友達と折り合いながら協力してゴールを目指していくためです。学習発表会という取組は、こうした力を育む絶好の場面です。

発表の完成度を求めると、職員が「もっとこうした方が…」と指導する方が早く確実ですが、本校では言いたくなくところをぐっとこらえ、子どもたちが気づき、自分たちで改善できるように整えます。発表では随所に子どもらしさの詰まった表現があったと思いますが、それこそが、子どもたちが自分で目指した今の最高地点になります。人に与えられたものではありません。自分たちで作上げたからこそ、子どもたちは誇りをもって表現することができました。

15日・16日の児童公開日のあと、「とっても一生懸命な姿がたくさんあって嬉しかったし、これまで皆さんが発表を創り上げるために頑張ってきた時間も感じられたことも嬉しかったです。本番は緊張するし、ミスやトラブルもあるかもしれませんが、そんなときは、自分たちで考えて、みんなでカバーしよう。そして、本番までまだ2日もあります。まだまだ皆さんならもっとよくなります。最後の一日、本番前のギリギリまで、ベストを目指してください」と子どもたちに伝えました。子どもたちも、職員も、最後の最後まで自己ベスト・学年ベストを目指して精一杯の準備をしてきました。当日は、児童公開日を上回る自己ベスト・学年ベストの発表を、観覧された方々にお見せすることができたと思います。

そうしたことを、保護者の皆様・地域の方々にご理解いただけたことは本当にうれしいことでした。発表後の温かい拍手、声掛けは、子どもたちの頑張りへの最大のご褒美であり、大きな自信となりました。アンケートからも本当にたくさんの温かいお言葉をいただきました。本当にありがとうございました。子どもたちに伝えていきます。

学年ごとの発表ではありましたが、「自分たちで創り上げる」というバトンは、1年生から6年生までつなげていくことができました。昨年度以上に子どもたちが自分の考えを伝え、グループワークも充実したのは、普段の学級経営・授業改善・150周年イベントなど日常の中で鍛えてきた力が表れたものと考えます。残り5カ月、最後の一日まで、子どもたちの力を伸ばしていきます。ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



朝の読み聞かせについて

毎月2回程度、朝学習の時間（8:10～8:25）に、図書ボランティアの方々が子どもたちのために読み聞かせをしてくださっています。

おなじみの昔話「一寸法師」を読み聞かせて初めて知った子もいました。ハロウィンを題材にしたお話で季節を感じる子もいました。ボランティアの方々が読んでくださる絵本の世界から、子どもたちは日本が大切にしてきた文化に触れ、社会と繋がり、視野が広がっていきます。

お忙しい朝の時間にかかわらず、子どもたちのために時間を割いていただき、ありがとうございます。



西小学校との交流を行いました

30日（木）に、来年度の岩内中央学園に向けた交流学习の一環として、本校3年生と西小学校の3年生が交流会を行いました。ハロウィンパーティーとして、自分たちで作った衣装を着て仮装をしてレクをしました。レクは「ねことねずみ」と「ドッチボール」でした。どちらも体を動かしながら楽しめるもので、心も温まりました。

子どもたちは、笑顔いっぱいの時間を過ごしました。これから開校に向けて、互いを知り、認め合う貴重な学びとなりました。

来年度の学校生活がスムーズに始められるよう、今後も他の学年でもこのような交流を進め、準備を進めています。

また、28日（火）に西小学校の中西校長先生が来校し、全校朝会でお話をしました。「西小学校の子どもたちも、4月から東小学校の皆さんと一緒に勉強したり遊んだり学校生活を送ることを楽しみにしています」と伝えていただきました。お忙しい中、貴重なお話をいただきました。ありがとうございました。



福祉体験を行いました

4年生は総合的な学習の時間に「福祉」をテーマに学習を進めています。1日（水）に、地域包括支援センターの方々の協力を得て、車いすや視覚障がいについての体験を行いました。

足の不自由さを実感するために、補助器具を使って膝を曲がりづらくして、段差のあるところを歩いたり、車いすを体験したりしました。その他に、目の不自由さを実感するために、アイマスクを着用して歩行を行いました。

これらの体験から障がいのある人への理解を深めるとともに、これからどのように障がいのある人と向き合っていくとよいかを考えるよい機会となりました。ありがとうございました。



校内絵画展について

14日（火）～24日（金）に校内絵画展がありました。学習発表会で来校された際に多くの保護者の皆様にもご観覧いただきました。

高学年の作品には、構図や色使いに工夫が見られました。中学年は、岩内岳やたら丸と地域になじみのある題材に取り組みました。また、低学年の作品は、素直でのびのびとした表現が多く、子どもたちの成長を感じることができました。

鑑賞の時間には、互いの作品の良い点を見つけ、伝え合っていました。自分の頑張りや工夫が友だちに認められるうれしい時間になりました。



11月22日（土）に挙行される東小・一中合同閉校式典の保護者の皆様の参加と児童の下校方法については、11月4日（木）までにご返信ください。ご不明な点は、学校（62-0246 教頭）までご連絡ください。期日厳守でよろしくお願いいたします。